大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成25年8月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・交通量・悪臭】

国土交通省 近畿地方整備局 大 阪 市 港 湾 局 大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I	事後調査の概要	
	1. 調査概要	I - 1
	2. 工事の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 12
	3. 調査結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	I - 13
Π	事後調査結果	
	1. 水質 (廃棄物処分場周辺) ······	I I - 1
	2. 大気質 (廃棄物搬入施設周辺) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	II- 7
	3. 交通量(廃棄物搬入施設周辺) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	II- 16
	4. 悪臭(廃棄物搬入施設周辺)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	II - 22



1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 25 年 8 月の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要(平成25年8月)

廃棄物処分場の埋立に係る調査

表-1(1) 大気質

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度		
二酸化硫黄(SO ₂)	1点(南港中央公園局)	8月1日~31日	通年連続		
窒素酸化物(NO₂、NO)					
浮遊粒子状物質(SPM)					
風向・風速					

表-1(2) 水質 /一般項目

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目	5点×2層	8月1日	1回/月
水素イオン濃度(pH)	[1, 2, 3, 4, 5]		
化学的酸素要求量(COD)	上層:海面下1m		
溶存酸素量(DO)	下層:海底面上2m		
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
●その他の項目			
透明度			
水温			
塩分			
濁度			
浮遊物質量(SS)			
クロロフィルa			

表-1(3) 水質 /放流水、内水及び護岸外周(1)

表-1(3) 水質 / 放流水、内水及ひ護岸外周(1)					
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度		
濁度	放流水 1点	8月1日~31日	連続測定		
水温					
水素イオン濃度(pH)					
化学的酸素要求量(COD)					
溶存酸素量(DO)					
浮遊物質量(SS)	放流水 1点	8月1,9,16,20,27日	1回/週		
不揮発性浮遊物質量(FSS)	内 水 1点				
水素イオン濃度(pH)	(処理原水)	8月1日	1回/月		
化学的酸素要求量(COD)					
全窒素(T-N)					
全燐(T-P)		8月1日	4回/年		
n-ヘキサン抽出物質			(5月、8月、11月、2月)		
大腸菌群数					
透明度	護岸外周 3点×2層	8月1日	4回/年		
水温	(護岸から30m)		(5月、8月、11月、2月)		
塩分	[19, 20, 21]				
浮遊物質量(SS)	上層:海面下1m				
不揮発性浮遊物質量(FSS)	下層:海底面上2m				
水素イオン濃度(pH)					
化学的酸素要求量(COD)					
溶存酸素量(DO)					
全窒素(T-N)					
全燐(T-P)					
n-ヘキサン抽出物質	n-^キサン抽出物質は上層のみ調査				
大腸菌群数	大腸菌群数は上層のみ調査				

表-1(4) 水質 / 放流水、内水及び護岸外周(2)

調査項目	1(4) 水質 /放流水、内水及び		超太好中
	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等	放流水 1点	放流水、内水	放流水、内水
カドミウム	内水 1点	8月1日	4回/年
全シアン	(処理原水)		(5月、8月、11月、2月)
鉛	護岸外周 3点×2層	護岸外周	
六価クロム	(護岸から30m) -	8月1日	護岸外周
砒素	[19, 20, 21]		4回/年
総水銀	上層:海面下1m		(5月、8月、11月、2月)
アルキル水銀	下層:海底面上2m		
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
陰イオン界面活性剤			
有機燐			
ほう素			
ふつ素			
アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、	- 亜硝酸化合物及び硝酸化合物)		
1,4-ジオキサン			
塩化ビニルモノマー	 塩化ビニルモノマー、1,2ージクロロエチ		
1,2-ジクロロエチレン	レンは護岸外周のみ調査		
ダイオキシン類	ダイオキシン類は上層のみ調査	放流水	放流水 4回/年
		8月1日	(5月、8月、11月、2月)
		内水	内 水 2回/年
		8月1日	(8月、2月)
		護岸外周	護岸外周 1回/年
		8月1日	(8月)
	I	~/1 · H	(~,1)

表-1(5) 水質 /処分場周辺

如土在日	表-1(5) 水質 /処分:		799 at 199 at
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度	6点(護岸から500m)×2層	8月1日	4回/年
水温	[13, 14, 15, 16, 17, 18]		(5月、8月、11月、2月)
塩分	上層:海面下1m		
濁度	下層:海底面上2m		
浮遊物質量(SS)			
不揮発性浮遊物質量(FSS)			
水素イオン濃度(pH)			
化学的酸素要求量(COD)			
溶存酸素量(DO)			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
クロロフィルa			
n-ヘキサン抽出物質	n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査		
大腸菌群数	大腸菌群数は上層のみ調査		
カドミウム		8月1日	2回/年
全シアン			(8月、2月)
鉛			
六価クロム			
· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
総水銀			
アルキル水銀			
PCB			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			
フェノール類			
銅			
亜鉛			
溶解性鉄			
溶解性マンガン			
全クロム			
エノロム 陰イオン界面活性剤			
関イオン外面/2 IE 利 有機燐			
1,4-ジオキサン			

表-1(6) 底質 /一般項目

Sec. 17.0. Sec. Sec. Sec. Sec. Sec. Sec. Sec. Sec					
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度		
粒度組成	4点(表層土)	8月1日	2回/年		
含水率	[2, 3, 4, 5]		(8月、2月)		
強熱減量					
化学的酸素要求量(COD)					
硫化物					
全窒素(T-N)					
全燐(T-P)					
酸化還元電位					

表-1(7) 底質 /処分場周辺

細木存口	表-1(/) 馬貨/処分場		
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目	1点(表層土)	8月1日	2回/年
粒度組成 全水克	[15]		(8月、2月)
含水率			
強熱減量			
化学的酸素要求量(COD)			
硫化物			
全窒素(T-N)			
全燐(T-P)			
酸化還元電位			
●有害項目<含有量試験>			
アルキル水銀			
総水銀			
カドミウム			
鉛			
有機燐			
六価クロム			
砒素			
シアン			
PCB			
銅			
亜鉛			
ふっ化物			
トリクロロエチレン			
テトラクロロエチレン			
ベリリウム			
クロム			
ニッケル			
バナジウム			
有機塩素化合物			
ジクロロメタン			
四塩化炭素			
1,2-ジクロロエタン			
1,1-ジクロロエチレン			
シス-1,2-ジクロロエチレン			
1,1,1-トリクロロエタン			
1,1,2-トリクロロエタン			
1,3-ジクロロプロペン			
チウラム			
シマジン			
チオベンカルブ			
ベンゼン			
セレン			

表-1(8) 騒音・低周波空気振動

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル	1点(大阪南港野鳥園)		2回/年
低周波空気振動音圧レベル		_	(4月、10月)

表-1(9) 悪臭

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度	1点(大阪南港野鳥園)	8月20日	2回/年
臭気指数			(8月、9月)
特定悪臭物質濃度			

表-1(10) 陸域生態系(鳥類)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点	実施年に該当せず	4回/年(2年おきに実施)
	【a、b、c、d】	美心中に該当せり	(5月、6月、8月、2月)

表-1(11) 廃棄物搬入施設

	調査項目	調査範	5囲·地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO ₂)	搬入ルート沿道			1週間×4回/年
	窒素酸化物(NO2、NO)	大阪基地 :	2点	8月1日~7日	(5月、8月、11月、2月)
	浮遊粒子状物質(SPM)	[No.2,3]			
	風向·風速	堺基地 :	: 2点	8月18日~24日	
		[No.1, 2]			
		泉大津基地 :	2点	8月18日~24日	
		[No.A、B]			
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道			2回/年
		大阪基地 :	2点		(操業時間帯に実施)
		[No.2、3]			(5月、11月)
		堺基地 :	: 2点	_	
		【No.1、2】			
		泉大津基地 :	2点		
		[No.A、B]			
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道			2回/年
		大阪基地 :	2点		(操業時間帯に実施)
		[No.2,3]			(5月、11月)
		堺基地 :	: 2点	_	
		[No.1, 2]			
		泉大津基地 :	2点		
		[No.A、B]			
交通量	廃棄物輸送車	搬入ルート沿道			4回/年
	一般車	大阪基地 :	3点	8月5日	(操業時間帯に実施)
		[No.1, 2, 4]			(5月、8月、11月、2月)
				8月20日	
		[No.1, 2, 3, 4]			
		泉大津基地:	3点	8月20日	
		[No.A、B、C]			
悪臭	臭気強度	敷地境界			2回/年
	臭気指数		2点(風上、風下)	8月8日	(6月、8月)
		[No.5, 6]			
			: 2点(風上、風下)	8月21日	
		[No.5, 6]			
			2点(風上、風下)	8月22日	
		【No.D1、D2】			

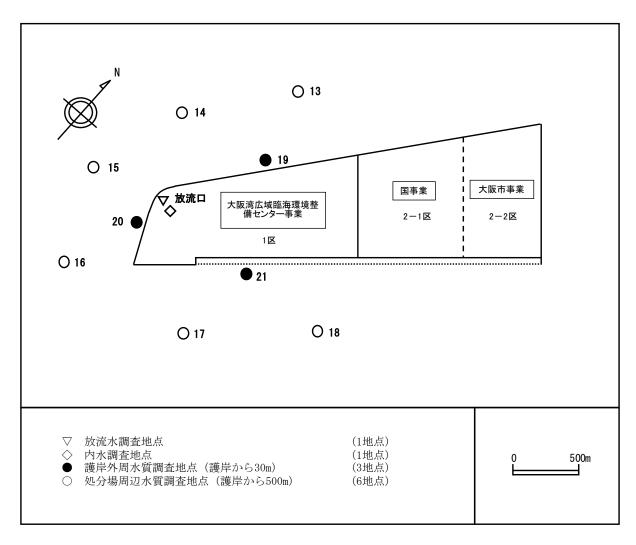


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(平成 25 年 8 月)

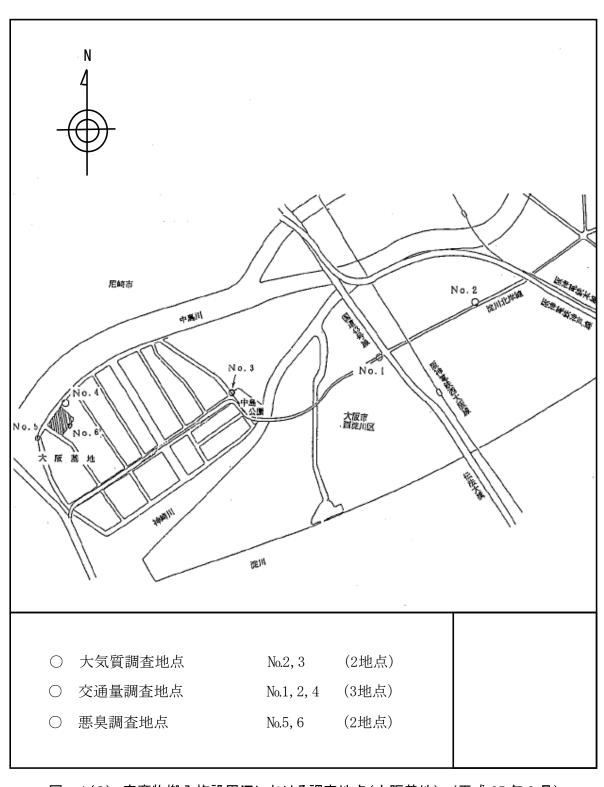


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (平成 25 年 8 月)

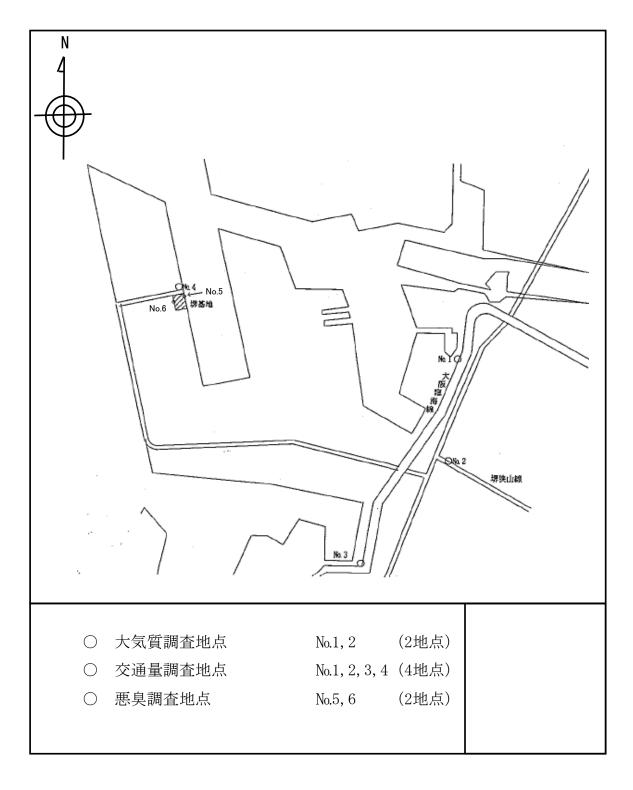


図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地) (平成 25 年 8 月)

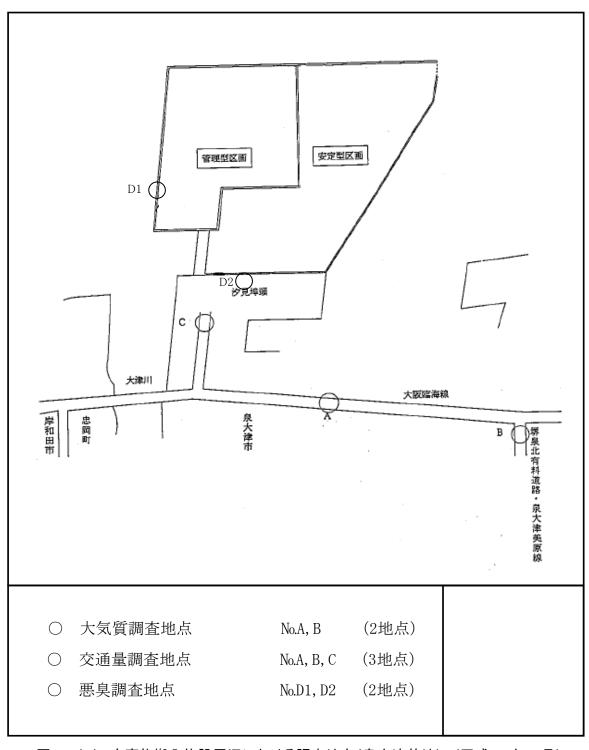


図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (平成 25 年 8 月)

2. 工事の実施状況

平成25年8月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。

埋立量(㎡) 進捗率(%) 2,306,005 16.5

埋立容量(計画量): 13,975,000 m3

図-2 工事の実施状況 (平成25年8月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質「大気質様式第1号~8号]

平成25年8月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目[水質様式第1号]

平成25年8月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6~10、12号]

1) 放流水(連続測定)

濁度は、0.4~0.6 度(カオリン) (平均値 0.5 度(カオリン)) の範囲であった。

水温は、 $29.1\sim33.0$ °C(平均値 31.2°C)の範囲であった。

pH は、 $7.4\sim7.8$ の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0 以上 9.0 以下)の範囲内であった。

COD は、 $17.8\sim18.8$ mg/L(平均値 18.4mg/L)の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

DO は、 $5.0\sim5.5$ mg/L(平均値 5.3mg/L)の範囲内であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、報告下限値未満(<1mg/L)~2.8mg/L(平均値 1.9mg/L)の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L)及び管理目標値(50mg/L)を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満(<1mg/L) $\sim1.0mg/L$ (平均値 1.0mg/L)であった。

 ${
m pH}$ は、7.3 であり、放流水の基準値及び管理目標値(5.0 以上 9.0 以下)の範囲内であった。

 ${
m COD}$ は、 $14 {
m mg/L}$ であり、放流水の基準値($90 {
m mg/L}$)及び管理目標値($40 {
m mg/L}$)を下回っていた。

T-N は、2.8mg/L であり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均 60mg/L)及び管理目標値(30mg/L)を下回っていた。

T-P は、0.23mg /L であり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均 8mg/L)及び管理目標値(4mg/L)を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、8 個/mL であり、放流水の基準値及び管理目標値(日間平均 3000 個/cm³以下)を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書(平成25年8月分【埋立中調査②】)で報告する。

・内水

SS は、 $5.5\sim55$ mg/L (平均値 23mg/L) の範囲であった。

FSS は、1.8~32mg/L (平均値 11mg/L) の範囲であった。

pH は 8.8、COD は 19mg/L、T-N は 3.2mg/L 、T-P は 0.21mg/L、n-^キサン抽出物質は報告下限値未満(<0.5mg/L)、大腸菌群数は 280 個/mL であった。

健康項目等については、事後調査報告書(平成25年8月分【埋立中調査②】)で報告する。

3) 護岸外周 [水質様式第 12 号]

ア) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で $2\sim9$ mg/L の範囲、下層で $1\sim5$ mg/L であった。

イ) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層で $1\sim2$ mg/L、下層で報告下限値未満(<1mg/L) ~4 mg/L の範囲であった。

ウ) **水素イオン濃度** (pH) 【環境基準値:7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.6~8.7 の範囲、下層で 7.8~8.0 であり、上層では全ての調査地点で環境基準値の上限値を上回っていたが、下層では全ての地点で環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 19(8.7)、調査地点 20(8.6)、調査地点 21(8.6) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13\sim18$)の調査結果は、上層で $8.0\sim8.7$ mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

工) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値:3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 5.5~7.5mg/L、下層で 1.9~2.4mg/L の範囲にあり、 上層では全ての調査地点において環境基準値 (3mg/L) を上回っており、下層では全ての調査 地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 19 (7.5mg/L)、調査地点 20 (7.0mg/L)、調査地点 21 (5.5mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13\sim18$)の調査結果は、上層で $2.1\sim8.1$ mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

t) 溶存酸素量(DO)【環境基準值:5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で $10\sim12$ mg/L、下層で $1.5\sim3.9$ mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値を満たしていたが、下層では全ての地点において環境基準値を満たしていなかった。

環境基準値を超過した調査結果は、下層における調査地点 19 (3.9mg/L)、調査地点 20 (1.5mg/L)、調査地点 21 (3.5mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調

査地点 $13\sim18$) の調査結果は、下層で $1.9\sim9.5$ mg/L であり、概ねこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

カ) 全窒素 (T-N) 【環境基準値: 0.6mg/L以下】

全窒素(T-N)は上層で $0.44\sim1.2$ mg/L、下層で $0.38\sim0.50$ mg/L の範囲にあり、上層では 調査地点 19 及び調査地点 20 において環境基準値(0.6mg/L)を上回っていたが、下層ではいずれも環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 19 (1.2 mg/L)、調査地点 20 (0.98 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13 \sim 18$)の調査結果は、上層で $0.40 \sim 1.4 mg/L$ であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

‡) 全燐 (T-P) 【環境基準値: 0.05mg/L以下】

全燐 (T-P) は上層で $0.052\sim0.13$ mg/L、下層で $0.043\sim0.13$ mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値 (0.05mg/L) を上回っており、下層では調査地点 20 及び調査地点 21 において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 19 (0.13 mg/L) 、調査地点 20 (0.10 mg/L) 、調査地点 21 (0.052 mg/L) 、下層における調査地点 20 (0.13 mg/L) 、調査地点 21 (0.065 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13\sim18$)の調査結果は、上層で $0.033\sim0.18 mg/L$ 、下層で $0.014\sim0.16 mg/L$ であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値:検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満(<0.5mg/L)であり、環境基準値を満たしていた。

ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数は $3.3\times10^{1}\sim7.9\times10^{1}$ MPN/100mL の範囲であった。

1)健康項目等

事後調査報告書(平成25年8月分【埋立中調査②】)で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で $3\sim7$ 度(bt)ン)、下層で $1\sim4$ 度(bt)ン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量(SS)は上層で $4\sim8$ mg/L、下層で報告下限値未満(<1mg/L) ~4 mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量(FSS)は上層で 1 mg/L、下層で報告下限値未満(< 1 mg/L) $\sim 3 mg/L$ の 範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値:7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で $8.5 \sim 8.7$ 、下層で $7.8 \sim 8.4$ の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値 (8.3) の上限値を上回っていたが、下層では調査地点 14 において環境基準値の上限値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (8.6)、調査地点 14 (8.7)、調査地点 15 (8.7)、調査地点 16 (8.7)、調査地点 17 (8.5)、調査地点 18 (8.6)、下層における調査地点 14 (8.4) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 13 ~18)の調査結果は、上層で 8.0~8.7、下層 7.8~8.3 であり、概ねこの範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 化学的酸素要求量(COD) 【環境基準值:3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 5.6~7.3mg/L、下層で 2.2~2.5mg/L の範囲にあり、 上層では全ての調査地点で環境基準値を上回っており、下層では全ての地点で環境基準値を下 回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13(6.3mg/L)、調査地点 14(6.6mg/L)、調査地点 15(7.3mg/L)、調査地点 16(7.2mg/L)、調査地点 17(6.2mg/L)、調査地点 18(5.6mg/L)であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 13~ 18)の調査結果は、上層で 2.1~8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) **溶存酸素**量(DO)【環境基準値:5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で $9.5\sim11$ mg/L、下層で $1.1\sim3.7$ mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を満たしていなかった。

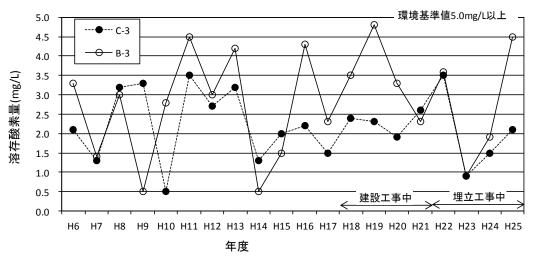
環境基準値を超過した調査結果は、下層における調査地点 13(3.7 mg/L)、調査地点 14(3.1 mg/L)、調査地点 15(2.0 mg/L)、調査地点 16(2.4 mg/L)、調査地点 17(1.1 mg/L)、調査地点 18(1.6 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13\sim$

18) の調査結果は、下層で $1.9 \sim 9.5 \text{mg/L}$ であり、概ねこの範囲内にあるものの、地点 17 では 1.1 mg/L と低かった。

調査海域の近傍に位置する環境基準点 B-3 及び C-3 の 20 年間の観測値を見ると、底層の年最小値は B-3 で $0.5\sim4.8$ mg/L、C-3 で $0.5\sim3.5$ mg/L と、溶存酸素量が低くなる貧酸素状態が継続しており、1mg/L 前後の強い貧酸素状態もしばしば観測されている。これらの値は概ね 7 月~9 月に出現していることから、工事以前から同海域の底層では夏季に貧酸素状態が発生していたことがわかる。

また、同日に行われた環境基準点の調査における底層の溶存酸素量は C-3 で 2.1mg/L、C-4 で 2.3mg/L、B-3 で 4.5mg/L、B-4 で 1.2mg/L(全て速報値)と、周辺海域の広い範囲で貧酸素状態が発生しており、本調査結果と同程度の強い貧酸素状態もみられた。

これらのことから、本調査結果の低濃度事例についても、工事以前から夏季の底層に出現する貧酸素状態であり、本事業の影響によるものではないと考えられる。



※平成24年度は暫定値、平成25年度は8月の速報値

図-3 環境基準点 B-3 及び C-3 の底層における溶存酸素量の年最小値の推移

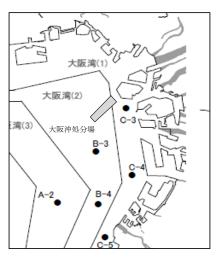


図-4 観測地点周辺の環境基準点

7) **全窒素** (T-N) 【環境基準値: 0.6mg/L以下】

全窒素 (T-N) は上層で $0.50\sim1.1$ mg/L、下層で $0.37\sim0.57$ mg/L の範囲にあり、上層では 調査地点 13、調査地点 14、調査地点 15、調査地点 16 において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層ではいずれも環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (0.74 mg/L) 、調査地点 14 (0.70 mg/L) 、調査地点 15 (1.1 mg/L) 、調査地点 16 (0.85 mg/L) であったが、廃棄物等 受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13 \sim 18$)の調査結果は、上層で $0.40 \sim 1.4 \text{mg/L}$ であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

8) 全燐 (T-P) 【環境基準値: 0.05mg/L以下】

全燐 (T-P) は上層で $0.057\sim0.12$ mg/L、下層で $0.053\sim0.14$ mg/L の範囲にあり、上層及び下層の全ての調査地点において環境基準値 (0.05mg/L) を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (0.072 mg/L)、調査地点 14 (0.073 mg/L)、調査地点 15 (0.12 mg/L)、調査地点 16 (0.095 mg/L)、調査地点 17 (0.066 mg/L)、調査地点 18 (0.057 mg/L)、下層における調査地点 13 (0.053 mg/L)、調査地点 14 (0.061 mg/L)、調査地点 15 (0.10 mg/L)、調査地点 16 (0.10 mg/L)、調査地点 17 (0.14 mg/L)、調査地点 18 (0.12 mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺(調査地点 $13 \sim 18$)の調査結果は、上層で $0.033 \sim 0.18 mg/L$ 、下層で $0.014 \sim 0.16 mg/L$ 、であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

9) 1007111 a

クロロフィル a は上層で $32\sim69\,\mu$ g/L の範囲、下層で $1\sim2\,\mu$ g/L であった。

10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値:検出されないこと】

n-^キサン抽出物質は全ての調査地点で報告下限値未満(<0.5mg/L)であり、環境基準値を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は $3.3\times10^{1}\sim7.9\times10^{1}MPN/100mL$ の範囲であった。

12) カドミウム等

事後調査報告書(平成25年8月分【埋立中調査②】)で報告する。

(3) 底質

1) 一般項目

事後調査報告書(平成25年8月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査②】)で報告する。

2) 処分場周辺

事後調査報告書(平成25年8月分【埋立中調査②】)で報告する。

(4)騒音・低周波空気振動

8月は実施せず。

(5) 悪臭

事後調査報告書(平成25年8月分【埋立中調査②】)で報告する。

(6) 陸域生態系(鳥類)

今年度は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) **大気質** [大気質様式第9~16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は 2.1m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 2.4m/sec であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 0.9m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西南西であり、平均風速は 2.0m/sec であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.8m/sec であった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値

を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は 1.3m/sec であった。

(2) **騒音・振動** [騒音・振動様式第5~8号]

8月は実施せず。

(3) **交通量** [交通量様式第1~2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は $1,005\sim1,560$ 台、廃棄物車の時間交通量は $0\sim4$ 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 14 台/10hr で、総交通量(12,278 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 979~1,568 台、廃棄物車の時間交通量は 0~5 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 12 台/10hr で、総交通量(13,248 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。 この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点(No.4)

時間交通量は 88~183 台、廃棄物車の時間交通量は 0~38 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 200 台/10hr で、総交通量(1,406 台/10hr)に占める割合は 14.2%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 1,964~2,962 台、廃棄物車の時間交通量は 0~14 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 58 台/10hr で、総交通量(25,882 台/10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点(No.2)

時間交通量は $1,214\sim1,793$ 台、廃棄物車の時間交通量は $0\sim5$ 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 12 台/10hr で、総交通量(14,664 台/10hr)に占める割合は 0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点(No.3)

時間交通量は 1,569~2,915 台、廃棄物車の時間交通量は 0~28 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 101 台/10hr で、総交通量(22,415 台/10hr)に占める割合は 0.5%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 3~84 台、廃棄物車の時間交通量は 3~72 台で推移し、測定日の廃棄物車総 交通量は 284 台/9hr で、総交通量(350 台/9hr)に占める割合は 81.1%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 1,758~2,958 台、廃棄物車の時間交通量は 0~26 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 161 台/10hr で、総交通量(24,017 台/10hr)に占める割合は 0.7%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 808~1,180 台、廃棄物車の時間交通量は 0~9 台で推移し、測定日の廃棄 物車総交通量は 32 台/10hr で、総交通量(9,548 台/10hr)に占める割合は 0.3%であった。 この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点(No. C)

時間交通量は 210~458 台、廃棄物車の時間交通量は 0~93 台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は 598 台/10hr で、総交通量(3,550 台/10hr)に占める割合は 16.8%であった。

(4) 悪臭「悪臭様式第2号]

1) 大阪基地

臭気指数は No.5 (風上)、No.6 (風下) ともに<10 であり、規制基準値(10) を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに0 で、臭質はいずれも無臭であった。

2) 堺基地

臭気指数は No.5 (風下)、No.6 (風上) ともに<10 であり、規制基準値 (10) を下回っていた。 また、臭気強度は両地点ともに 0 で、臭質はいずれも無臭であった。

3) 泉大津基地

臭気指数は No.D1 (風上)、No.D2 (風下) ともに<10 であり、規制基準値(10)を下回っていた。また、臭気強度は両地点ともに0で、臭質はいずれも無臭であった。

《参考》環境基準等(本報告関係分)

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、
(SO ₂)	1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、
(SPM)	1時間値が0.20mg/m³以下であること。

(2)水質(海域)

	T	
類型	項目	基準値
	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
В	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L以下
В	溶存酸素量 (DO)	5mg/L以上
	n-^キサン抽出物質(油分等)	検出されないこと
ш	全窒素 (T·N)	0.6mg/L 以下
III	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

- 注)1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-^キサン抽出物質の基準値は日間平均値、全 窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。
 - 2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。 公共用水域における環境基準 (BOD 又は COD) の評価方法について (昭和 52 年環水管 52 号)
 - (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。 なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75% 水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ $0.75 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数)のデータ値をもって 75%水質値 $(0.75 \times n$ 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる)とする。

- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について 環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と 同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基 準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断 方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準 に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 規制基準値等

(1)水質(放流水)

処分場	項目	基準値	管理目標値
	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
管	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L以下
理 型	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以上	50mg/L以下
最	全窒素 (T-N)	120mg/L(日間平均 60mg/L)以下	30mg/L以下
終処	全燐 (T-P)	16mg/L(日間平均 8mg/L)以下	4mg/L 以下
分場	ノルマルヘキサン抽出物質 含有量(n-ヘキサン抽出物質)	鉱油類含有量 : 5mg/L以下 動植物油脂類含有量:30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令 別表第一より抜粋
 - 2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 悪臭

項目	基 準 値
臭気指数	敷地境界線における規制基準:10 規制地域:大阪市の区域 ^{注1)} 、堺市の区域 ^{注2)} (泉大津市については、指導指針値 ^{注3)} の取り扱いである。)

注1:悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準;大阪市(平成18年1月告示) 注2:悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準;堺市(平成19年11月告示)

注3: 泉大津市悪臭公害防止指導要綱;泉大津市(昭和59年3月公布)

※ なお、大阪府の大気環境に関する環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常 生活において感知しない程度」となっている。

3. 廃棄物等受入前調査結果 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月·水質 (処分場周辺))

		廃棄物等受	入前調査			
		(平成 20 年 5,8,11 月、	平成 21 年 2,5,8 月)			
項目	区分		処分場周辺(調査地点 13~18)			
快 日		最小値 ~ 最大値	平均値			
		(m/n)	(m/n)			
ムギノよい神声	上層	$8.0 \sim 8.7$	_			
水素イオン濃度		(19/36)				
(Hq)	一〕 下層	$7.8 \sim 8.3$	_			
		(0/36)				
化学的酸素要求	- 上層	$2.1 \sim 8.1$	$4.3 \sim 5.8$			
	· *	$(26/36)$ $1.5 \sim 3.3$	$(6/6)$ $2.4 \sim 3.0$			
(COD) [mg	;/L〕 下層	$1.5 \sim 3.3$ (3/36)	$2.4 \sim 3.0 \ (0/6)$			
		$7.5 \sim 12$	9.1 ~ 9.8			
溶存酸素量	上層	(0/36)	3.1			
(DO) (mg	:/Т] — —	1.9 ~ 9.5	$5.8 \sim 7.0$			
(DO) (IIIg	「/L」 下層	(9/36)	0.0			
n-ヘキサン抽出物	質	<0.5 ~ <0.5	<0.5 ~ <0.5			
	上層	(0/36)	~ 0.5 ~ ~ 0.5			
[mg	[/L]	(0/30)				
全窒素	上層	$0.40 \sim 1.4$	$0.65 \sim 0.92$			
土至糸			(6/6)			
(T-N) (mg	;/L〕 _{下層}	$0.18 \sim 0.79$	$0.32 \sim 0.44$			
		0.022 - 0.10	(0/6)			
全燐	上層	$0.033 \sim 0.18$	$0.067 \sim 0.097$ (6/6)			
	/T.)	$0.014 \sim 0.16$	$0.034 \sim 0.075$			
(T-P) (mg	i/L」 下層	0.014 0.16	(4/6)			
			(4/0)			

注) 1.「最大~最小」の値は、調査地点13~18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。

^{2.} m:環境基準を満たしていないデータ数、n:総データ数を示す。

^{3.「}平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

Ⅱ 事後調査結果

水質様式第6号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定:総括))

[平成 25年 8 月分]

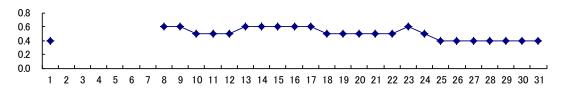
	区分	放流水			
項目		最小値	~	最大値	平均値
濁度	[度(カオリン)]	0.4	~	0.6	0.5
水温	[%]	29. 1	~	33. 0	31.2
рН	[-]	7.4	~	7.8	7.6
COD	[mg/L]	17.8	~	18.8	18.4
DO	[mg/L]	5.0	~	5. 5	5.3
特記事項					

水質様式第7号

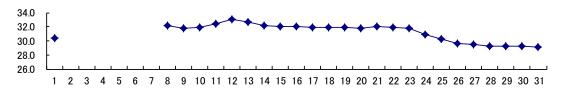
水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水(連続測定))

[平成 25 年 8 月分]

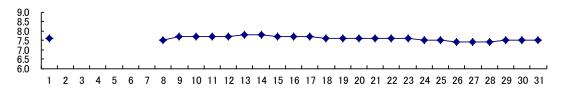
濁度[度(カオリン)]



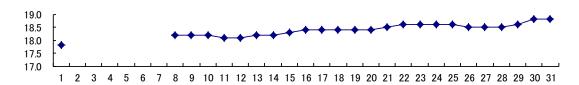
水温[℃]



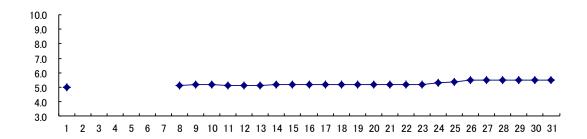
水素イオン濃度(pH)[-]



化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(D0)[mg/L]



8/2~8/7 凝集沈殿槽等清掃のため水処理停止

水質様式第8号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場放流水、内水①) [平成25年8月分]

区分	放流水				内水	
項目		SS	FSS		SS	FSS
== * -	時刻	5 (- 7	5 (- 7	時刻	F (- 7	5 4-7
調査日		[mg/L]	[mg/L]		[mg/L]	[mg/L]
8/1 (木)	10:05	1. 3	< 1	10:40	6. 0	1.8
8/9 (金)	9:50	2.8	1.0	10:05	37	18
8/16 (金)	9:45	2.6	< 1	9:55	55	32
8/20 (火)	9:45	1.8	< 1	10:00	9. 3	3.3
8/27 (火)	9:45	< 1	< 1	10:00	5.5	2. 1
平均值	_	1. 9	1.0	_	23	11
最小値	_	< 1	< 1	_	5. 5	1.8
最大値	_	2.8	1.0	_	55	32

特記事項			

水質様式第9号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成25年8月分]

調査日:平成25年8月1日

区分項目	放流水	内水
時刻	10:05	10:40
[—] Hq	7. 3 (32°C)	8.8(32℃)
COD[mg/L]	14	19
T-N[mg/L]	2.8	3. 2

特記事項		
14 110 7 7		

水質様式第10号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②) [平成25年8月分]

調査日:平成25年8月1日

区分 項目	放流水	内水
時刻	10:05	10:40
T-P[mg/L]	0.23	0.21
n-ヘキサン抽出物質[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数[個/mL]	8	280

特記事項			

水質様式第12号

水質調査結果(埋立中の濁り等監視―廃棄物処分場護岸外周①)

[平成25年8月分]

調査日:平成25年8月1日

項目	調査点	19	20	21	最小値	~	最大値	平均値
時刻		9:45	10:50	11:45		_		_
透明度	[m]	1.3	1. 3	2. 2	1.3	~	2.2	1.6
水温		28. 3	28. 7	28. 4	28.3	~	28. 7	28. 5
	$[\infty]$	24. 1	23.8	23.8	23.8	\sim	24. 1	23. 9
塩分		25.8	26. 3	27. 5	25.8	~	27.5	26. 5
	[-]	32. 3	32.5	32. 1	32. 1	\sim	32.5	32. 3
浮遊物質量(:	ss)	9	7	2	2	~	9	6
	[mg/L]	1	5	2	1	\sim	5	3
不揮発性浮遊物	勿質量	2	1	1	1	~	2	1
(FSS)		<1	4	1	<1	\sim	4	2
水素イオン濃原	变	8. 7	8.6	8.6	8.6	~	8.7	-
(pH)	[-]	8.0	7.8	8.0	7.8	\sim	8.0	-
化学的酸素要素		7. 5	7.0	5. 5	5. 5	~	7. 5	6.7
(COD)	[mg/L]	1.9	2.0	2. 4	1.9	\sim	2.4	2.1
	濃度	12	10	10	10	~	12	11
溶存酸素量	[mg/L]	3.9	1.5	3. 5	1.5	\sim	3.9	3.0
(DO)	飽和度	178	150	150	150	~	178	159
	[%]	56	21	50	21	\sim	56	42
全窒素		1.2	0.98	0.44	0.44	~	1.2	0.87
(T-N)	[mg/L]	0.40	0.50	0.38	0.38	\sim	0.50	0.43
全燐		0.13	0.10	0.052	0.052	~	0.13	0.09
(T-P) $[mg/L]$		0.043	0. 13	0.065	0.043	\sim	0.13	0.079
n-ヘキサン抽出物質	質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	~	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [M	MPN/100mL]	7.9×10^{1}	4. 9×10^{1}	3. 3×10^{1}	3. 3×10^{1}	~	7.9×10^{1}	5. 4×10^{1}

注)上段:上層(海面下1m) 下段:下層(海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

水質様式第16号

水質調査結果 (埋立中の濁り等監視-処分場周辺①) [平成 25年 8月分]

調査日:平成25年8月1日

								ри <u>н</u> . н .			
項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値	\sim	最大値	平均値
時刻		9:30	10:05	10:20	11:10	11:30	12:00		_		_
透明度	[m]	1.5	1. 5	1. 3	1.3	2.0	2.4	1.3	~	2. 4	1.7
水温		28. 4	28.6	28.6	28.8	27.8	28.8	27.8	~	28.8	28.5
/J (IIII.	[%]	23.8	23.6	23. 2	23.6	22. 9	23.4	22.9	\sim	23.8	23.4
塩分		25. 6	25. 4	26. 1	26.6	28. 3	26.8	25. 4	~	28.3	26.5
	[-]	32. 4	32.4	32. 5	32.4	32.5	32.4	32.4	\sim	32. 5	32.4
濁度		4	3	7	5	4	3	3	~	7	4
[.5	度(カオリン)]	1	1	2	2	3	4	1	\sim	4	2
浮遊物質量	(SS)	5	4	8	6	4	4	4	~	8	5
	[mg/L]	<1	1	2	2	3	4	<1	\sim	4	2
不揮発性浮遊	的質量	1	1	1	1	1	1	1	~	1	1
(FSS)	[mg/L]	<1	<1	1	2	2	3	<1	\sim	3	2
水素イオン濃	度	8.6	8.7	8.7	8.7	8.5	8.6	8.5	\sim	8. 7	_
(pH)	[-]	8.1	8.4	7. 9	7.9	7.8	7.8	7.8	\sim	8.4	_
化学的酸素要	京求量	6.3	6.6	7. 3	7.2	6.2	5.6	5.6	\sim	7.3	6.5
(COD)	[mg/L]	2.3	2.2	2.4	2.4	2.5	2.4	2.2	\sim	2.5	2.4
	濃度	10	10	11	11	9.5	10	9. 5	\sim	11	10
溶存酸素量	[mg/L]	3.7	3. 1	2.0	2.4	1. 1	1.6	1.1	\sim	3. 7	2.3
(DO)	飽和度	149	149	164	165	142	151	142	\sim	165	153
	[%]	53	44	28	34	15	23	15	\sim	53	33
全窒素		0.74	0.70	1. 1	0.85	0.59	0.50	0.50	\sim	1. 1	0.75
(T-N)	[mg/L]	0.37	0.39	0.49	0.54	0.57	0.54	0.37	\sim	0. 57	0.48
全燐		0.072	0.073	0.12	0.095	0.066	0.057	0.057	· ~	0.12	0.081
(T-P)	[mg/L]	0.053	0.061	0.10	0.10	0.14	0.12	0.053	} ~	0.14	0.096
クロロフィル	⁄ a	41	38	69	47	41	32	32	\sim	69	45
(chl.a)	[μg/L]	1	1	1	1	1	2	1	~	2	1
n-ヘキサン抽出物	I質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	\sim	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [MPN/100mL]	7. 9×10^{1}	3.3×10^{1}	4.9×10^{1}	3. 3×10^{1}	4. 9×10^{1}	4.9×10^{1}	3. 3×10^{1}	\sim	7.9×10^{1}	1. 5×10^3

注)	上段:	: 上層	(海面下1m)
	下段,	下層	(海底面 F 2m)

下段:下層(海底面上2m) 但し、n-^キサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項			

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成25年8月分]

項	測定点	No. 2	No. 3
_	有効測定日数 (日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
化硫黄	測定時間数(時間)	168	168
典	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数 (日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0
化室	測定時間数(時間)	168	168
素	1 時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0
	1 時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数 (日)	7	7
粒子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数 (日)	0	0
状	測定時間数 (時間)	168	168
物質	1 時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成25年8月分]

項	測定点	No. 1	No. 2
	有効測定日数 (日)	7	7
酸	日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)	0	0
化硫	測定時間数 (時間)	168	168
黄	1 時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数 (日)	7	7
=	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
室素	測定時間数 (時間)	168	168
釆	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮遊	有効測定日数 (日)	7	7
粒子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数 (日)	0	0
状物	測定時間数 (時間)	168	168
質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成25年8月分]

項	測定点	A	В
_	有効測定日数 (日)	7	7
酸化	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0
	測定時間数 (時間)	168	168
页	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
	有効測定日数 (日)	7	7
_	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	0	0
酸化	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0
	測定時間数 (時間)	168	168
釆	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0
浮游	有効測定日数 (日)	7	7
粒子	日平均値が0.10mg/m³を超えた日数 (日)	0	0
	測定時間数 (時間)	168	168
質	1 時間値が0.20mg/m³を超えた時間数 (時間)	0	0
	備考		

二酸化硫黄測定結果(大阪基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	.2	No. 3	
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 1 (木) 2 (金) 3 (土) 別 4 (日) 5 (月) 値 6 (火) 7 (水)	0. 009 0. 004 0. 004 0. 005 0. 005 0. 004 0. 004	0. 008 0. 006	0. 009 0. 005 0. 005 0. 006 0. 007 0. 005 0. 004	0. 014 0. 007 0. 009 0. 009 0. 011 0. 008 0. 008
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	16	88
期間平均値(ppm)	0. (005	0. (006
目平均値の最高値 (ppm)	0.009		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)	0.013		0.014	
1 時間値が0. lppmを 超えた時間数 (時間)	0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	()

二酸化硫黄測定結果(堺基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	.1	No. 2	
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (士)	0. 004 0. 003 0. 005 0. 003 0. 002 0. 002 0. 001	0. 009 0. 006 0. 014 0. 007 0. 005 0. 004 0. 001	0. 005 0. 006 0. 007 0. 006 0. 005 0. 005 0. 004	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	
測 定 時 間 (時間)	16	88	16	88
期 間 平 均 値 (ppm)	0. (003	0. (005
日平均値の最高値 (ppm)	0.0	005	0.0	007
1時間値の最高値 (ppm)	0.014		0.019	
1 時間値が0. 1ppmを 超えた時間数 (時間)	0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	0		0	

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地)[平成25年8月分]

測 定 点	I	A	В	
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (十)	0. 006 0. 006 0. 005 0. 006 0. 005 0. 005 0. 004	0. 008 0. 008 0. 009 0. 009 0. 008 0. 008 0. 006	0. 005 0. 005 0. 004 0. 005 0. 004 0. 004 0. 003	
有効測定日数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	168		168	
期間平均値(ppm)	0. (005	0. (004
日平均値の最高値 (ppm)	0.006		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)	0.009		0.009	
1 時間値が0. lppmを 超えた時間数 (時間)	0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)	()	0	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の 集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	2	No.	. 3
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 1 (木) 2 (金) 3 (土) 別 4 (日) 5 (尺) 値 6 (火) 7 (水)	0.009 0.003 0.003 0.003 0.010 0.010 0.005	0. 029 0. 010 0. 007 0. 005 0. 030 0. 036 0. 020	0. 011 0. 003 0. 004 0. 002 0. 007 0. 009 0. 006	0. 034 0. 015 0. 014 0. 006 0. 019 0. 042 0. 026
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	7
測 定 時 間 (時間)	168 168		68	
期間平均値(ppm)	0.006 0.00		006	
日平均値の最高値 (ppm)	0.010		0. 011	
1時間値の最高値 (ppm)	0. ()36	0. 042	

一酸化窒素測定結果(堺基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No. 1 No. 2			. 2
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (土)	0. 006 0. 030 0. 030 0. 031 0. 031 0. 035 0. 029	0. 073 0. 064 0. 087	0. 006 0. 024 0. 033 0. 031 0. 025 0. 033 0. 022	0. 011 0. 054 0. 071 0. 067 0. 051 0. 063 0. 044
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7 7		7
測 定 時 間 (時間)	168 168		68	
期間平均値(ppm)	0.027 0.025)25	
日平均値の最高値 (ppm)	0.035		0. 033	
1時間値の最高値 (ppm)	0. ()89	0.071	

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成25年8月分]

測 定 点	A		I	3
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (土)	0. 002 0. 010 0. 010 0. 010 0. 008 0. 008 0. 007	0. 006 0. 034 0. 031 0. 033 0. 042 0. 022 0. 024	0. 002 0. 012 0. 012 0. 015 0. 007 0. 005 0. 004	0. 006 0. 053 0. 062 0. 073 0. 038 0. 015 0. 012
有 効 測 定 日 数 (日)	[7	7	7	7
測 定 時 間 (時間)	16	68 168		68
期間平均値(ppm)	0.008 0.008		008	
日平均値の最高値 (ppm)	0.010		0. 010 0. 015	
1時間値の最高値 (ppm)	0. ()42	0. 073	

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の 集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	. 2	No. 3		
項目	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	
日 1 (木) 2 (金) 3 (土) 別 4 (日) 5 (月) 値 6 (火) 7 (水)	0. 027 0. 010 0. 010 0. 010 0. 017 0. 024 0. 019	0. 038 0. 037 0. 024 0. 020 0. 024 0. 045 0. 045	0. 025 0. 009 0. 010 0. 009 0. 013 0. 020 0. 017	0. 038 0. 036 0. 029 0. 019 0. 023 0. 035 0. 034	
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	68	16	68	
期間平均値(ppm)	0. (017	0.014		
日平均値の最高値 (ppm)	0.0)27	0.0	0. 025	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)45	0.0)38	
1 時間値が0. 2ppmを 超えた時間数 (時間)	0		0		
1 時間値が0. 1ppm以上 0. 2ppm以下の時間数(時間)	0		()	
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		()	
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	()	()	

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	1	No. 2	
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (十)	0. 013 0. 028 0. 021 0. 025 0. 030 0. 032 0. 025	0. 025 0. 054 0. 034 0. 055 0. 054 0. 052 0. 033	0. 009 0. 018 0. 016 0. 020 0. 023 0. 028 0. 019	0. 016 0. 029 0. 022 0. 030 0. 035 0. 048 0. 034
有効測定日数 (日)	7 7		7	
測 定 時 間 (時間)	168		168	
期間平均値(ppm)	0. ()25	0.019	
日平均値の最高値 (ppm)	0. ()32	0. 028	
1時間値の最高値 (ppm)	0.0)55	0.048	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0		0	
1 時間値が0. 1ppm以上 0. 2ppm以下の時間数(時間)	0		0	
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		0	
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	()	()

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成25年8月分]

測 定 点	I	A	В		
項目	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (土)	0. 004 0. 010 0. 009 0. 009 0. 010 0. 011 0. 010	0. 007 0. 019 0. 019 0. 015 0. 019 0. 019 0. 014	0. 012 0. 011 0. 012	0. 013 0. 037 0. 030 0. 028 0. 022 0. 019 0. 016	
有 効 測 定 日 数 (日)	1	7 7		7	
測 定 時 間 (時間)	168		168		
期間平均値(ppm)	0. (900	0.011		
日平均値の最高値 (ppm)	0.0)11	0. (0.014	
1時間値の最高値 (ppm)	0. ()19	0.0)37	
1 時間値が0.2ppmを 超えた時間数 (時間)	0 ()		
1 時間値が0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数(時間)	0		()	
日平均値が0.06ppmを 超えた日数 (日)	0		()	
日平均値が0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)	()	0		

注:1日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平 均値の集計の対象としない。

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No. 2				No. 3	
	日平	均値	1時間値の	日平	均値	1 吐胆体の
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 1 (木) 2 (金) 3 (土) 別 4 (日) 5 (月) 値 6 (火) 7 (木)	0. 036 0. 013 0. 012 0. 012 0. 027 0. 034 0. 024		0. 066 0. 047 0. 030 0. 023 0. 054 0. 081 0. 065	0. 035 0. 012 0. 014 0. 011 0. 020 0. 029 0. 022	71. 4 75. 0 71. 4 81. 8 65. 0 69. 0 77. 3	0. 068 0. 051 0. 043 0. 022 0. 042 0. 077 0. 060
有 効 測 定 日 数 (日) 測 定 時 間 (時間)	7			7		
期間平均値(ppm)	0. 023			0. 020		
日平均値の最高値 (ppm)	0.036			0. 035		
1時間値の最高値 (ppm)	0.081			0.077		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		73. 9			70.0	

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[平成25年8月分]

測 定 点		No. 1			No. 2		
	日平	均値	1 吐眼体の	日平	均値	1 II + III (dr. 0)	
項目	(ppm)	NO2/ (NO+NO2) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO2/ (NO+NO2) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (土)	0. 020 0. 058 0. 051 0. 056 0. 061 0. 066 0. 054	48. 3 41. 2 44. 6 49. 2 48. 5	0. 042 0. 126 0. 096 0. 107 0. 091 0. 114 0. 099		42. 9 33. 3 39. 2 48. 9 45. 9	0. 084 0. 086 0. 111	
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7		
測 定 時 間 (時間)		168		168			
期間平均値(ppm)		0.052			0.044		
目平均値の最高値 (ppm)	0.066			0.061			
1時間値の最高値 (ppm)	0. 126			0.111			
期間平均値 NO2/(NO+NO2) (%)		48. 1			43. 2		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[平成25年8月分]

測 定 点	A				В	
	日平	均値	1 吐眼体の	日平	均値	1 吐眼体の
項目	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)	(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (土)	0. 006 0. 021 0. 019 0. 019 0. 018 0. 019 0. 016	47. 4 55. 6 57. 9	0.037	0. 009 0. 026 0. 024 0. 027 0. 018 0. 017 0. 014	77. 8 53. 8 45. 8 44. 4 61. 1 70. 6 71. 4	0. 090 0. 100 0. 053 0. 034
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7	
測 定 時 間 (時間)		168			168	
期間平均値(ppm)		0.017		0.019		
日平均値の最高値 (ppm)	0.021			0. 027		
1時間値の最高値 (ppm)	0.055			0. 100		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		52. 9			57. 9	

- 注:1.1日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 - 2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。
 - 目(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)
 - = (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO2濃度の日(期間)間にわたる総和)/ (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO2濃度の日(月)間にわたる総和)

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	.2	No.	3
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 1 (木) 2 (金) 3 (土) 別 4 (日) 5 (月) 値 6 (火) 7 (水)	0. 041 0. 023 0. 009 0. 024 0. 022 0. 027 0. 032	0. 050 0. 043 0. 046 0. 058	0. 045 0. 031 0. 015 0. 028 0. 027 0. 031 0. 037	0. 102 0. 065 0. 032 0. 053 0. 048 0. 051 0. 057
有 効 測 定 日 数 (日)	7	7	7	
測 定 時 間 (時間)	16	38	168	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.0)26	0.031	
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.0)41	0. ()45
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.080		0.102	
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	()	()
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	0	

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[平成25年8月分]

測 定 点	No.	.1	No.	2
項目	日平均値 (mg/m3)	1 時間値の 最高値 (mg/m3)	日平均値 (mg/m3)	1時間値の 最高値 (mg/m3)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (士)	0. 026 0. 027 0. 016 0. 017 0. 037 0. 046 0. 044	0. 057 0. 073 0. 052 0. 047 0. 100 0. 117 0. 065	0. 023 0. 021 0. 016 0. 016 0. 018 0. 025 0. 014	0.030
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	68	168	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0. (031	0. ()19
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.046 0.025)25	
1 時間値の最高値 (mg/m³)	0. 117 0. 044)44	
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	0 0)	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	()	()

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[平成25年8月分]

測 定 点	A		В	
項目	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)	日平均値 (mg/m³)	1 時間値の 最高値 (mg/m³)
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (十)	0. 021 0. 017 0. 011 0. 008 0. 013 0. 016 0. 010	0. 032 0. 036 0. 024 0. 021 0. 034 0. 025 0. 021	0. 021 0. 018 0. 015 0. 013 0. 019 0. 023 0. 013	0. 033 0. 033 0. 027 0. 024 0. 038 0. 048 0. 030
有 効 測 定 日 数 (日)	7		7	
測 定 時 間 (時間)	16	8	168	
期 間 平 均 値 (mg/m³)	0.014		0. 017	
日平均値の最高値 (mg/m³)	0.021		0. 023	
1時間値の最高値 (mg/m³)	0.036		0.048	
1 時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)	0 0)	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)	0	0)

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の 集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成25年8月分]

測 定 点			No. 2				No. 3		
		風返	臣	最多		風 遠	束	最多	
	平均	最 大	. 風 速	風向	平均	最大	: 風速	風向	
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向		
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	
日 1 (木) 2 (金) 3 (土) 別 4 (日) 5 (月) 値 6 (火) 7 (水)	1. 9 2. 4 2. 2 2. 2 2. 3 1. 7 1. 8	3. 8 4. 3 4. 5 4. 8 4. 8 3. 6 3. 3	SW SW SW SW SW, SSW NNW	SW NNW NNW WSW SW SW	2. 0 2. 8 2. 4 2. 5 2. 8 2. 2 2. 2	3. 2 4. 8 4. 0 4. 3 6. 3 4. 2 4. 5	WSW NNE SW WSW W WSW	WSW NNE NNE WSW W WSW	
有 効 測 定 日 数 (日)			7				7		
測 定 時 間 (時間)			168				168		
期間平均風速 (m/s)			2. 1				2. 4		
期間最大風速 (m/s) 4.8 6.3									
期間最多風向 (16方位)			SW				WSW		

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成25年8月分]

測 定 点			No. 1				No. 2	
		風 遠	巷	最多		風 遠		最多
	平均	最 大	. 風速	風向	平均	最 大	: 風速	風向
項目	風速	風速	風向		風速	風速	風向	
	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
日 18 (日) 19 (月) 20 (火) 別 21 (水) 22 (木) 値 23 (金) 24 (土) 有 効 測 定 日 数 (日)	0.8 0.9 0.9 0.8 0.9 0.9	1. 6 2. 0 1. 7 1. 5 2. 3 2. 1 2. 1	WSW SSW SW SSW SSW SSW	WSW WSW WSW WSW WSW SW	1. 9 1. 9 2. 1 2. 0 2. 1 2. 3 2. 0	4. 1 3. 4 3. 9 3. 6 3. 7 3. 4 3. 1	WSW WSW WSW WSW WSW WSW	WSW WSW WSW WSW WSW WSW
測定時間(時間)			168				168	
期間平均風速 (m/s)			0.9				2. 0	
期間最大風速 (m/s)			2. 3				4. 1	
期間最多風向 (16方位)			WSW				WSW	

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成25年8月分]

		A				В	
	風 遠		最多		風 追	束	最多
平均	最大	. 風速	風向	平均	最大	. 風速	風向
風速	風速	風向		風速	風速	風向	
(m/s)	(m/s)	16方位	16方位	(m/s)	(m/s)	16方位	16方位
2. 7 2. 6 2. 7 3. 0 2. 6 3. 1 2. 9	5. 0 5. 9 5. 6 6. 2 6. 1 5. 5 4. 8	WNW W W W W	WNW WNW W W WSW W	1. 4 1. 3 1. 4 1. 3 1. 2 1. 3 1. 2	3. 3 3. 1 3. 0 2. 6 2. 2 2. 4 2. 2	N N N N WSW SW WSW	SW SW SW SW S
		7				7	
		168				168	
		2.8	•			1. 3	•
		6. 2				3. 3	
		W				SW	
	風速 (m/s) 2.7 2.6 2.7 3.0 2.6 3.1 2.9	平均 最 大 風速 風速 (m/s) (m/s) 2.7 5.0 2.6 5.9 2.7 5.6 3.0 6.2 2.6 6.1 3.1 5.5 2.9 4.8	平均 最大風速 風向 (m/s) (m/s) 16方位 2.7 5.0 WNW 2.6 5.9 W 2.7 5.6 W 3.0 6.2 W 2.6 6.1 W 3.1 5.5 W 2.9 4.8 W 7 168 2.8 6.2 W	平均 最 大 風 速 風向 風速 風速 風向 (m/s) (m/s) 16方位 16方位 2.7 5.0 WNW WNW 2.6 5.9 W WNW 2.7 5.6 W W 3.0 6.2 W W 2.6 6.1 W WSW 3.1 5.5 W W 2.9 4.8 W WSW 7 168 2.8 6.2 W	平均 最 大 風 速 風向 平均 風速 (m/s) (m/s) 16方位 16方位 (m/s) 2.7 5.0 WNW WNW 1.4 2.6 5.9 W WNW 1.3 2.7 5.6 W W W 1.3 2.6 6.1 W WSW 1.2 3.1 5.5 W W W 1.3 2.9 4.8 W WSW 1.2 7 168 2.8 6.2 W	平均 最大風速 風向 平均 最大 风速 风凉 风凉。 (m/s) (m/s) 16方位 16方位 (m/s) (m/s	平均 最大風速 風向 平均 最大風速 風向 風速 風速 風速 風速 風向 (m/s) (m/s) 16方位 (m/s) 16方位 2.7 5.0 WNW 1.4 3.3 N 2.6 5.9 W W 1.4 3.0 N 2.7 5.6 W W 1.4 3.0 N 3.0 6.2 W W 1.3 2.6 N 2.6 6.1 W WSW 1.2 2.2 WSW 3.1 5.5 W W W 1.3 2.4 SW 2.9 4.8 W WSW 1.2 2.2 WSW 7 7 168 1.68 2.8 1.3 3.3 6.2 3.3 SW

注:1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

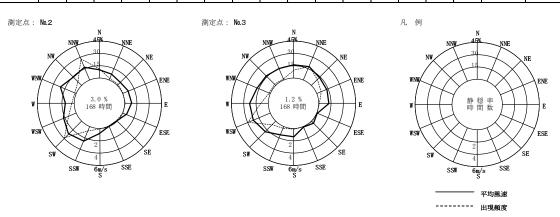
風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成25年8月分]

測定点:No.2

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	3	2	1	2	1	_	_	2	10	48	16	4	2	9	45	18	5	168
頻 度 (%)	1.8	1.2	0.6	1.2	0.6	_	_	1.2	6.0	28. 6	9. 5	2. 4	1. 2	5. 4	26.8	10.7	3.0	_
平均風速(m/s)	1.0	0.7	1.0	1. 2	0.7	_	_	0.9	2.5	2. 9	2. 1	1.4	2.6	1.8	2. 1	1. 3	0.2	_

測定点:No.3

方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	30	16	9	1	_	1	_	1	3	10	49	17	3	5	4	17	2	168
頻 度 (%)	17. 9	9. 5	5. 4	0.6	_	0.6	_	0.6	1.8	6. 0	29. 2	10.1	1.8	3.0	2. 4	10. 1	1. 2	_
平均風速(m/s)	2.3	1.8	1.7	1.6	_	0.4	_	1.3	1.4	2.4	3.0	3.0	2. 3	2. 2	2.0	2. 1	0.3	_



風 配 図 (大阪基地)[平成25年8月分]

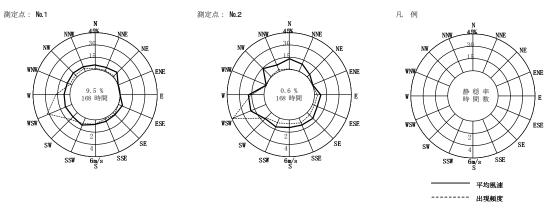
風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成25年8月分]

測定点:No.1

W1 VC WW . 110. 1																		
方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	2	3	_	-	1	6	4	9	13	20	52	27	3	4	6	2	16	168
頻 度 (%)	1.2	1.8	_	_	0.6	3.6	2.4	5. 4	7. 7	11.9	31.0	16. 1	1.8	2. 4	3. 6	1. 2	9. 5	-
平均風速(m/s)	0.6	0.9	_	_	0.7	0.6	0.6	0.8	1.3	1.0	1. 1	0. 9	0. 7	0.8	0.8	0. 7	0.2	-

測定点:No.2

W17C WK																		
方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	1	1	_	5	4	6	10	7	10	14	72	28	-	2	5	2	1	168
頻 度 (%)	0.6	0.6	_	3. 0	2.4	3. 6	6.0	4. 2	6.0	8.3	42. 9	16. 7	_	1. 2	3. 0	1. 2	0.6	-
平均風速(m/s)	1. 3	0.5	_	1.0	0.8	1. 2	1. 2	1.2	1.5	1. 4	2.6	2. 5	_	1. 9	1. 2	1.8	0.3	_



風 配 図 (堺基地)[平成25年8月分]

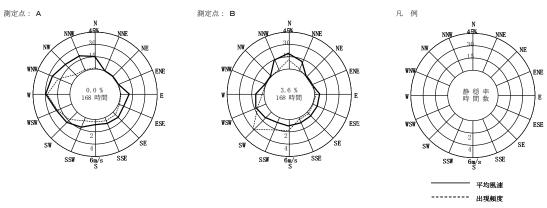
風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成25年8月分]

測定点:A

方位項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	_	_	_	2	3	7	8	5	7	21	32	45	29	5	2	2	_	168
頻 度 (%)	_	_	_	1.2		4. 2	4.8	3. 0	4. 2	12. 5	19.0	26.8	17. 3	3.0	1. 2	1. 2	_	_
平均風速(m/s)	_	_	_	1.5	1.0	1. 2	1.1	0.9	1.7	2. 4	2. 7	3.8	3. 3	2.6	2. 5	2.0	_	_

測定点:B

W1XC W D																		
方位項目	NNE	NE	ENE	Е	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	5	_	_	6	3	6	5	23	27	50	16	2	_	_	1	18	6	168
頻 度 (%)	3. 0	_	_	3. 6	1.8	3. 6	3. 0	13. 7	16. 1	29.8	9. 5	1. 2	_	_	0.6	10.7	3.6	-
平均風速(m/s)	1.6	-	-	1.0	1.0	0.9	1.0	1.1	0.9	1.3	1.6	1.2	_	-	1.8	2. 4	0.3	_



風 配 図 (泉大津基地)[平成25年8月分]

交通量調査結果総括表(大阪基地) [平成25年8月分]

調査日時:平成25年8月5日 8時~18時

調査地点		総交通量	量 (台)		廃棄物輸送
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	車混入率 (%)
No. 1	3, 693	8, 585	12, 278	14	0. 1
No. 2	2, 930	10, 318	13, 248	12	0. 1
No. 3	_	_	_	_	_
No. 4	506	900	1, 406	200	14. 2

交通量調査結果総括表 (堺基地) [平成25年8月分]

調査日時:平成25年8月20日 8時~18時

調査地点		総交通量	 (台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	平低八平 (%)
No. 1	7, 659	18, 223	25, 882	58	0. 2
No. 2	1, 407	13, 257	14, 664	12	0. 1
No. 3	6, 723	15, 692	22, 415	101	0. 5
No. 4	252	98	350	284	81. 1

注:調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、 8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表(泉大津基地) [平成25年8月分]

調査日時:平成25年8月20日 8時~18時

調査地点		総交通量	社 (台)		廃棄物輸送 車混入率
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	単低八 学 (%)
No. A	9, 072	14, 945	24, 017	161	0. 7
No. B	2,610	6, 938	9, 548	32	0.3
No. C	2, 122	1, 428	3, 550	598	16.8

交通量調査結果(大阪基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 1

調査日時:平成25年8月5日

調宜日	4 +	攻25年8	7月0日															
			中島	方面					歌島	喬方面					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7.	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	疝	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	and the	輸送車 混入率 (%)
08:00	157	360	517	1	30. 4	0.2	169	319	488	2	34.6	0.4	326	679	1,005	3	32. 4	0.3
09:00	312	253	565	1	55. 2	0.2	169	348	517	1	32. 7	0.2	481	601	1,082	2	44. 5	0.2
10:00	348	348	696	0	50.0	0.0	168	397	565	1	29. 7	0.2	516	745	1, 261	1	40. 9	0.1
11:00	229	486	715	1	32. 0	0.1	157	450	607	1	25. 9	0.2	386	936	1, 322	2	29. 2	0.2
12:00	144	517	661	1	21.8	0.2	204	264	468	0	43.6	0.0	348	781	1, 129	1	30.8	0.1
13:00	133	474	607	1	21. 9	0.2	168	258	426	0	39. 4	0.0	301	732	1,033	1	29. 1	0.1
14:00	272	367	639	3	42.6	0.5	163	468	631	1	25.8	0.2	435	835	1,270	4	34. 3	0.3
15:00	198	378	576	0	34. 4	0.0	156	450	606	0	25.7	0.0	354	828	1, 182	0	29. 9	0.0
16:00	186	486	672	0	27. 7	0.0	108	654	762	0	14. 2	0.0	294	1, 140	1, 434	0	20. 5	0.0
17:00	174	546	720	0	24. 2	0.0	78	762	840	0	9.3	0.0	252	1, 308	1,560	0	16. 2	0.0
8:00~ 18:00	2, 153	4, 215	6, 368	8	33. 8	0. 1	1,540	4, 370	5, 910	6	26. 1	0.1	3, 693	8, 585	12, 278	14	30. 1	0. 1

交通量調査結果(大阪基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 2

調査日時:平成25年8月5日

州 国、日				方面					歌島	橋方面					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	舳	廃棄物 輸送車	混入率(%)		大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	121	672	793	1	15. 3	0.1	108	504	612	0	17.6	0.0	229	1, 176	1, 405	1	16. 3	0.1
09:00	144	553	697	1	20.7	0.1	174	408	582	0	29. 9	0.0	318	961	1, 279	1	24. 9	0.1
10:00	121	654	775	1	15.6	0.1	216	324	540	0	40.0	0.0	337	978	1,315	1	25. 6	0.1
11:00	222	618	840	0	26. 4	0.0	163	565	728	2	22.4	0.3	385	1, 183	1,568	2	24. 6	0.1
12:00	138	337	475	1	29. 1	0.2	132	372	504	0	26. 2	0.0	270	709	979	1	27. 6	0.1
13:00	210	408	618	0	34.0	0.0	84	558	642	0	13. 1	0.0	294	966	1,260	0	23. 3	0.0
14:00	153	631	784	4	19.5	0.5	85	486	571	1	14. 9	0.2	238	1, 117	1,355	5	17. 6	0.4
15:00	120	576	696	0	17. 2	0.0	163	468	631	1	25.8	0.2	283	1,044	1,327	1	21. 3	0.1
16:00	114	618	732	0	15. 6	0.0	138	408	546	0	25.3	0.0	252	1,026	1, 278	0	19. 7	0.0
17:00	144	438	582	0	24. 7	0.0	180	720	900	0	20.0	0.0	324	1, 158	1, 482	0	21.9	0.0
8:00~ 18:00	1, 487	5, 505	6, 992	8	21. 3	0.1	1, 443	4, 813	6, 256	4	23. 1	0.1	2, 930	10, 318	13, 248	12	22. 1	0. 1

交通量調査結果(大阪基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 4

調査日時:平成25年8月5日

調宜日	中 十	成25年	0月0日															
			海:	方面					国道43	3号方面					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	定通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	and a second	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	疝	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	and the	輸送車 混入率 (%)
08:00	43	110	153	9	28. 1	5. 9	6	24	30	0	20.0	0.0	49	134	183	9	26. 8	4. 9
09:00	39	54	93	15	41.9	16. 1	27	19	46	22	58. 7	47.8	66	73	139	37	47. 5	26.6
10:00	31	51	82	22	37.8	26.8	32	56	88	16	36. 4	18. 2	63	107	170	38	37. 1	22. 4
11:00	15	29	44	14	34. 1	31.8	28	36	64	16	43.8	25.0	43	65	108	30	39. 8	27.8
12:00	30	33	63	9	47.6	14. 3	46	57	103	13	44. 7	12.6	76	90	166	22	45. 8	13. 3
13:00	31	19	50	14	62.0	28.0	26	62	88	10	29. 5	11.4	57	81	138	24	41. 3	17. 4
14:00	6	28	34	10	17.6	29. 4	21	33	54	12	38. 9	22.2	27	61	88	22	30. 7	25. 0
15:00	18	30	48	6	37. 5	12. 5	45	67	112	10	40.2	8.9	63	97	160	16	39. 4	10.0
16:00	7	48	55	1	12.7	1.8	19	24	43	1	44. 2	2.3	26	72	98	2	26. 5	2.0
17:00	6	6	12	0	50.0	0.0	30	114	144	0	20.8	0.0	36	120	156	0	23. 1	0.0
8:00~ 18:00	226	408	634	100	35. 6	15.8	280	492	772	100	36. 3	13.0	506	900	1, 406	200	36. 0	14. 2

交通量調査結果(堺基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 1

調查日時:平成25年8月20日

 河 笡 口	hd · 1	以20十	3/J 20 F	-														
			大阪	方面					和歌	山方面					合	計		
時刻	2	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7.	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	111111	廃棄物 輸送車	All a sta	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類		廃棄物 輸送車	VI	輸送車 混入率 (%)
08:00	369	1,345	1,714	4	21.5	0.2	248	966	1,214	2	20.4	0.2	617	2, 311	2, 928	6	21. 1	0.2
09:00	538	883	1,421	11	37. 9	0.8	399	720	1, 119	3	35. 7	0.3	937	1,603	2, 540	14	36. 9	0.6
10:00	498	865	1,363	7	36. 5	0.5	403	870	1, 273	1	31.7	0.1	901	1, 735	2,636	8	34. 2	0.3
11:00	421	924	1,345	1	31.3	0.1	429	919	1, 348	4	31.8	0.3	850	1,843	2, 693	5	31.6	0.2
12:00	488	696	1, 184	2	41.2	0.2	331	750	1,081	1	30.6	0.1	819	1, 446	2, 265	3	36. 2	0.1
13:00	335	559	894	6	37. 5	0.7	355	715	1,070	2	33. 2	0.2	690	1, 274	1,964	8	35. 1	0.4
14:00	292	829	1, 121	5	26.0	0.4	313	1,082	1, 395	3	22.4	0.2	605	1, 911	2, 516	8	24.0	0.3
15:00	529	1,046	1,575	3	33. 6	0.2	396	991	1, 387	1	28.6	0.1	925	2, 037	2, 962	4	31. 2	0.1
16:00	427	811	1,238	2	34. 5	0.2	246	1,068	1, 314	0	18.7	0.0	673	1,879	2, 552	2	26. 4	0.1
17:00	360	1,044	1,404	0	25. 6	0.0	282	1, 140	1, 422	0	19.8	0.0	642	2, 184	2, 826	0	22. 7	0.0
8:00~ 18:00	4, 257	9, 002	13, 259	41	32. 1	0.3	3, 402	9, 221	12, 623	17	27. 0	0.1	7, 659	18, 223	25, 882	58	29. 6	0. 2

交通量調査結果(堺基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 2

調査日時:平成25年8月20日

調宜日	4: 十)	双20平	3月 ZUF	1														
			国道20	6号方面					阪神高	速方面					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	7	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	AP = -	輸送車 混入率 (%)
08:00	12	378	390	0	3. 1	0.0	54	816	870	0	6. 2	0.0	66	1, 194	1, 260	0	5.2	0.0
09:00	61	798	859	1	7. 1	0.1	63	871	934	4	6.7	0.4	124	1,669	1,793	5	6.9	0.3
10:00	73	606	679	1	10.8	0.1	90	624	714	0	12.6	0.0	163	1,230	1, 393	1	11.7	0.1
11:00	49	553	602	2	8. 1	0.3	54	558	612	0	8.8	0.0	103	1, 111	1,214	2	8.5	0. 2
12:00	78	480	558	0	14.0	0.0	90	636	726	0	12. 4	0.0	168	1, 116	1, 284	0	13. 1	0.0
13:00	84	696	780	0	10.8	0.0	85	618	703	1	12. 1	0.1	169	1,314	1, 483	1	11.4	0.1
14:00	54	894	948	0	5. 7	0.0	108	703	811	1	13. 3	0.1	162	1,597	1,759	1	9.2	0.1
15:00	108	624	732	0	14.8	0.0	30	732	762	0	3. 9	0.0	138	1,356	1, 494	0	9.2	0.0
16:00	104	666	770	2	13. 5	0.3	48	600	648	0	7.4	0.0	152	1,266	1, 418	2	10.7	0.1
17:00	114	780	894	0	12.8	0.0	48	624	672	0	7. 1	0.0	162	1, 404	1,566	0	10.3	0.0
8:00~ 18:00	737	6, 475	7, 212	6	10. 2	0. 1	670	6, 782	7, 452	6	9. 0	0.1	1, 407	13, 257	14, 664	12	9. 6	0. 1

交通量調査結果(堺基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 3

調査日時:平成25年8月20日

<u> </u>				山方面					大阪	方面					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	3	交通量((台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	疝	廃棄物 輸送車	\m	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	VID 7	輸送車 混入率 (%)
08:00	282	804	1,086	0	26. 0	0.0	250	1, 579	1,829	5	13. 7	0.3	532	2, 383	2, 915	5	18.3	0.2
09:00	314	614	928	16	33. 8	1. 7	639	879	1,518	12	42. 1	0.8	953	1, 493	2, 446	28	39.0	1. 1
10:00	376	826	1, 202	8	31. 3	0.7	422	469	891	9	47.4	1.0	798	1, 295	2,093	17	38. 1	0.8
11:00	368	758	1, 126	4	32. 7	0.4	285	571	856	4	33. 3	0.5	653	1,329	1,982	8	32.9	0.4
12:00	519	513	1,032	6	50.3	0.6	333	822	1, 155	3	28.8	0.3	852	1,335	2, 187	9	39.0	0.4
13:00	303	531	834	6	36. 3	0.7	176	559	735	3	23. 9	0.4	479	1,090	1,569	9	30.5	0.6
14:00	474	972	1,446	12	32.8	0.8	260	740	1,000	4	26. 0	0.4	734	1,712	2, 446	16	30.0	0.7
15:00	308	644	952	4	32. 4	0.4	495	613	1, 108	4	44. 7	0.4	803	1,257	2,060	8	39.0	0.4
16:00	282	960	1, 242	0	22. 7	0.0	223	642	865	1	25.8	0.1	505	1,602	2, 107	1	24.0	0.0
17:00	264	1, 338	1,602	0	16. 5	0.0	150	858	1,008	0	14. 9	0.0	414	2, 196	2,610	0	15. 9	0.0
8:00~ 18:00	3, 490	7, 960	11, 450	56	30. 5	0. 5	3, 233	7, 732	10, 965	45	29. 5	0.4	6, 723	15, 692	22, 415	101	30.0	0. 5

交通量調査結果(堺基地) [平成25年8月分]

調査地点: No. 4

調査日時: 平成25年8月20日

調	14 : 十)	吸 45 牛	0月40月															
			フェニッ	クス方	面				堺	方面					合	計		
時刻	2	走通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量((台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	混入率	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	11111	廃棄物 輸送車		輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	灬	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	19	6	25	13	76. 0	52. 0	0	0	0	0	0.0	0.0	19	6	25	13	76. 0	52.0
09:00	25	6	31	31	80.6	100.0	37	4	41	41	90. 2	100.0	62	10	72	72	86. 1	100.0
10:00	16	15	31	19	51.6	61.3	15	3	18	18	83. 3	100.0	31	18	49	37	63. 3	75. 5
11:00	7	3	10	10	70.0	100.0	11	2	13	13	84. 6	100.0	18	5	23	23	78. 3	100.0
12:00	14	6	20	14	70.0	70.0	10	0	10	10	100.0	100.0	24	6	30	24	80.0	80.0
13:00	30	10	40	34	75. 0	85. 0	26	18	44	32	59. 1	72.7	56	28	84	66	66. 7	78. 6
14:00	9	1	10	10	90.0	100.0	13	14	27	15	48. 1	55.6	22	15	37	25	59. 5	67. 6
15:00	8	8	16	10	50.0	62. 5	9	2	11	11	81.8	100.0	17	10	27	21	63. 0	77.8
16:00	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	3	0	3	3	100.0	100.0
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00~ 18:00	129	55	184	142	70. 1	77. 2	123	43	166	142	74. 1	85. 5	252	98	350	284	72. 0	81. 1

注:堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果(泉大津基地) [平成25年8月分]

調査地点:No.A

調査日時:平成25年8月20日

<u> </u>		-7/20		· 5方面					和歌	山方面					合	計		
時刻	2	交通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	八王年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	盐	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	253	1, 386	1,639	1	15. 4	0.1	210	752	962	8	21.8	0.8	463	2, 138	2,601	9	17.8	0.3
09:00	519	535	1,054	16	49. 2	1.5	591	564	1, 155	9	51.2	0.8	1, 110	1,099	2, 209	25	50. 2	1.1
10:00	576	636	1,212	18	47.5	1.5	480	710	1, 190	8	40.3	0.7	1,056	1, 346	2, 402	26	44.0	1.1
11:00	540	600	1, 140	6	47.4	0.5	707	685	1, 392	12	50.8	0.9	1,247	1, 285	2, 532	18	49. 2	0.7
12:00	579	337	916	4	63. 2	0.4	449	621	1,070	8	42.0	0.7	1,028	958	1,986	12	51.8	0.6
13:00	391	571	962	8	40.6	0.8	478	630	1, 108	16	43.1	1.4	869	1, 201	2,070	24	42.0	1.2
14:00	267	505	772	10	34. 6	1.3	426	560	986	14	43.2	1.4	693	1,065	1,758	24	39. 4	1.4
15:00	506	919	1, 425	3	35. 5	0.2	525	740	1, 265	11	41.5	0.9	1,031	1,659	2,690	14	38. 3	0.5
16:00	485	912	1, 397	5	34. 7	0.4	478	936	1, 414	4	33.8	0.3	963	1,848	2,811	9	34. 3	0.3
17:00	264	1,068	1,332	0	19.8	0.0	348	1,278	1,626	0	21.4	0.0	612	2, 346	2, 958	0	20. 7	0.0
8:00~ 18:00	4, 380	7, 469	11,849	71	37.0	0.6	4, 692	7, 476	12, 168	90	38. 6	0.7	9, 072	14, 945	24, 017	161	37. 8	0.7

交通量調査結果(泉大津基地) [平成25年8月分]

調査地点:No.B

調査日時:平成25年8月20日

調鱼口	寸 · 十)	及るり十つ	3月40日	-														
			泉北	方面					助松J	CT方面					合	計		
時刻	3	を通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	全通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	and a second	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)	大型車 類	小型車 類	**	廃棄物 輸送車	混入率(%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	103	282	385	1	26.8	0.3	98	697	795	3	12.3	0.4	201	979	1, 180	4	17.0	0.3
09:00	124	241	365	5	34.0	1.4	195	421	616	4	31.7	0.6	319	662	981	9	32.5	0. 9
10:00	150	318	468	0	32. 1	0.0	176	379	555	3	31.7	0.5	326	697	1,023	3	31.9	0.3
11:00	117	229	346	4	33.8	1. 2	164	366	530	2	30. 9	0.4	281	595	876	6	32. 1	0.7
12:00	188	217	405	3	46. 4	0.7	138	366	504	0	27. 4	0.0	326	583	909	3	35.9	0.3
13:00	60	301	361	1	16. 6	0.3	146	301	447	3	32. 7	0.7	206	602	808	4	25.5	0. 5
14:00	120	312	432	0	27.8	0.0	145	288	433	1	33. 5	0.2	265	600	865	1	30.6	0. 1
15:00	121	324	445	1	27. 2	0. 2	145	342	487	1	29.8	0.2	266	666	932	2	28.5	0. 2
16:00	132	372	504	0	26. 2	0.0	120	390	510	0	23. 5	0.0	252	762	1,014	0	24.9	0.0
17:00	108	408	516	0	20. 9	0.0	60	384	444	0	13. 5	0.0	168	792	960	0	17. 5	0.0
8:00~ 18:00	1, 223	3,004	4, 227	15	28. 9	0.4	1, 387	3, 934	5, 321	17	26. 1	0.3	2,610	6, 938	9, 548	32	27. 3	0.3

交通量調査結果(泉大津基地) [平成25年8月分]

調査地点: No.C

調査日時:平成25年8月20日

<u> 河</u> 宜 口				- ,クス方	面				泉大	津方面					合	計		
時刻	3	交通量 ((台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物	2	交通量	(台/時)		大型車	廃棄物
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	混入率(%)	邮金工 由	大型車 類	小型車 類	**	廃棄物 輸送車	\		大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車	八至年 混入率 (%)	輸送車 混入率 (%)
08:00	72	88	160	4	45.0	2. 5	65	62	127	37	51.2	29. 1	137	150	287	41	47.7	14. 3
09:00	114	75	189	57	60.3	30. 2	110	62	172	34	64.0	19.8	224	137	361	91	62.0	25. 2
10:00	114	88	202	46	56. 4	22.8	136	67	203	47	67.0	23. 2	250	155	405	93	61.7	23.0
11:00	143	39	182	38	78.6	20. 9	157	75	232	40	67.7	17.2	300	114	414	78	72. 5	18.8
12:00	86	39	125	23	68.8	18. 4	86	66	152	20	56.6	13. 2	172	105	277	43	62. 1	15. 5
13:00	98	126	224	38	43.8	17.0	108	64	172	40	62.8	23. 3	206	190	396	78	52.0	19.7
14:00	129	62	191	35	67. 5	18. 3	200	67	267	33	74. 9	12. 4	329	129	458	68	71.8	14.8
15:00	156	55	211	43	73. 9	20. 4	142	73	215	41	66.0	19. 1	298	128	426	84	70.0	19.7
16:00	122	67	189	15	64. 6	7. 9	60	67	127	7	47. 2	5. 5	182	134	316	22	57. 6	7.0
17:00	12	66	78	0	15. 4	0.0	12	120	132	0	9. 1	0.0	24	186	210	0	11. 4	0.0
8:00~ 18:00	1,046	705	1,751	299	59. 7	17. 1	1,076	723	1, 799	299	59.8	16.6	2, 122	1, 428	3, 550	598	59.8	16.8

悪臭様式第2号(廃棄物搬入施設関連)

悪臭調査結果(大阪基地) [平成25年8月分]

調査日:平成25年8月8日

調査項目	_	調査地点	No.5(風上)	No. 6(風下)
	天	候	晴	晴
	気	温 (℃)	32. 5	33. 3
気 象	湿	度 (%)	67	57
	風	向	南西	南西
	風	速 (m/s)	0.9	<0.4
臭	気	強度	0	0
臭	気	指 数	<10	<10
臭		質	無臭	無臭

悪臭調査結果(堺基地) [平成25年8月分]

調査日: 平成25年8月21日

調査項目	_	調査	至地点	No. 5(風下)	No.6(風上)
	天	何	Ę	晴	晴
	気	温(℃	2)	32. 5	32. 2
気 象	湿	度(%	(_o)	63	66
	風	首]	南西~西	南西
	風	速(m	/ _S)	1. 2	0.5
臭	気	強度		0	0
臭	気	指 数		<10	<10
臭		質		無臭	無臭

悪臭調査結果(泉大津基地) [平成25年8月分]

調査日:平成25年8月22日

		調査地点	No. D1(風上)	No. D2(風下)
調査項目				
気 象	天	候	晴	晴
	気	温 (℃)	32. 9	31. 2
	湿	度 (%)	67	74
	風	怕	北西~西	北西~西
	風	速 (m/s)	1.3	1. 7
臭	気	強度	0	0
臭	気	指 数	<10	<10
臭		質	無臭	無臭